

はじめに

神田警察通り沿道賑わいガイドラインの実現

+

地域の様々な方々が参加し、連携する取組み

具体的には・・・

1. まちの価値、特色をつかんでいくためのワークショップやデータ計測の実施

- ・人々の行動データ、環境データを収集、分析
- ・歩道や車道を活用した賑わい空間の創出、検証
- ・沿道建物と公共空間の連携による賑わいの創出・検証

2. 質の高いまちを考えていくための社会実験による実体験

- ・神田警察通り沿道の文化を活かしたコンテンツの発掘、検証
- ・これまでなかったライフスタイルを豊かにする新しいコンテンツの提案・検証
- ・通りを利用する人（住む人、働く人、訪れる人）のニーズとのマッチングの検証

取組み

- ①本格社会実験の実施にむけて、今年11月に以下を実施
 - ・行動調査（ゲールアーキテクト）
 - ・ワークショップによる、まちに対する声の収集
 - ・車道を活用したミニ社会実験
- ②本格社会実験に向けて意見交換
- ③来年度、本格社会実験の実施

- ①神田警察通りを自動車中心から人と賑わい中心の道路へと転換する
 - ・緑豊かで、歩行者や自転車などが安全に居心地よく移動できる環境を整備する
 - ・まちを彩る地域活動や文化が花開く舞台として通りを活用する

質の高いまちの骨格をつくる

- ②神田警察通り周辺の多様な賑わいをつなげる回遊動線を強化する
 - ・周辺の境界とまちをつなぐ南北方向の歩行空間と結節点を形成する
 - ・回遊動線沿いに人の流れを呼び込む賑わい機能や多彩な緑などを導入する

多様な“神田”の相乗効果と呼ぶ

- ③神田警察通り沿道に人を惹きつけ波及効果をもたらす拠点を整備する
 - ・訪れたい魅力に富んだ都市空間や都市機能、都市文化の創出を先導する
 - ・質の高い空間を活かした魅力的なイベント等を導入する
 - ・環境・情報・防災等の性能を高めるまちづくりを展開する

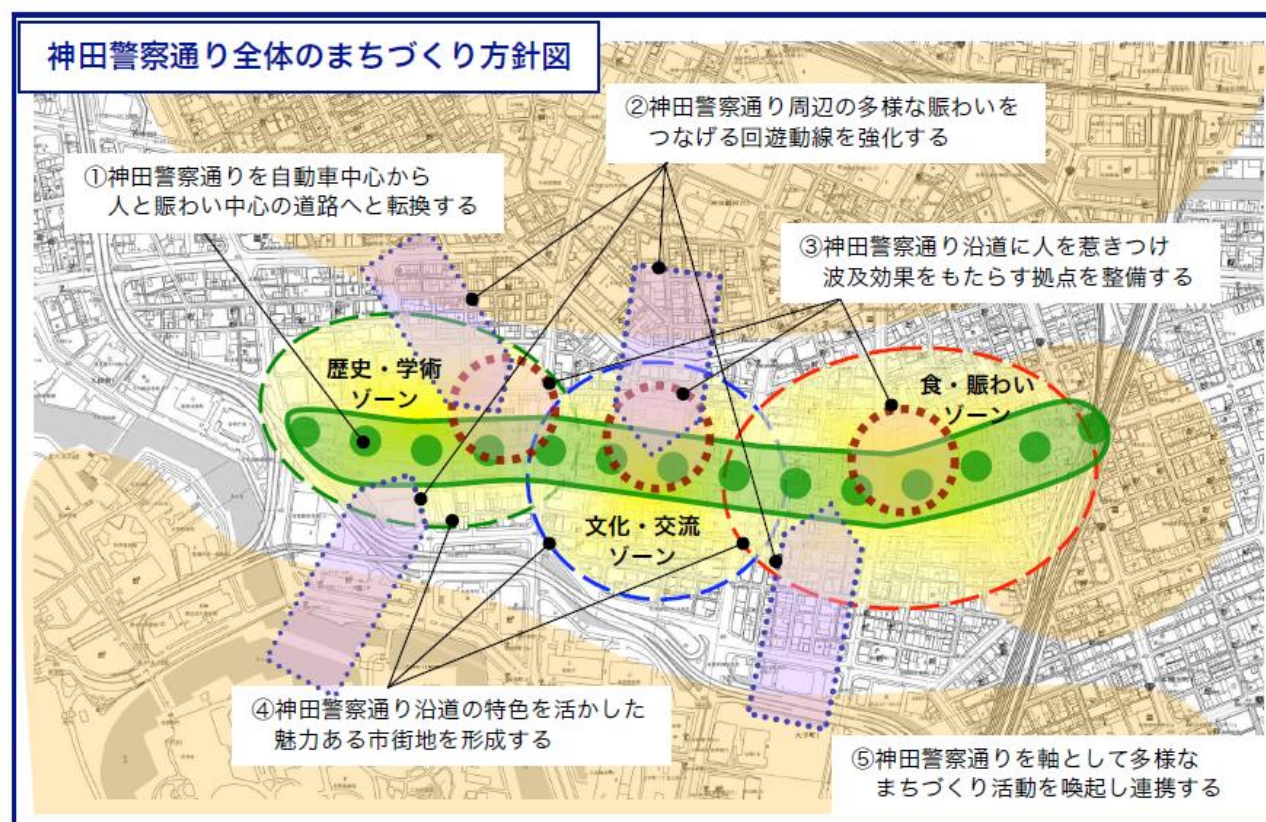
まちの価値形成を先導する

- ④神田警察通り沿道の特色を活かした魅力ある市街地を形成する
 - ・異なる歴史や魅力を持つ沿道の特色を活かした空間形成・機能導入を推進する

沿道の特色を活かしたまちを作る

- ⑤神田警察通りを軸として多様なまちづくり活動を喚起し連携する
 - ・まちの価値を高めるイベントや積極的な情報発信を常に展開する
 - ・多様なまちづくり活動を連携し支える仕組みを構築する

エリアマネジメントの構築へ繋げる



実施の目的

神田のまちを皆さんと一緒に考えていくきっかけづくりに、
神田警察通りを使った社会実験を行います

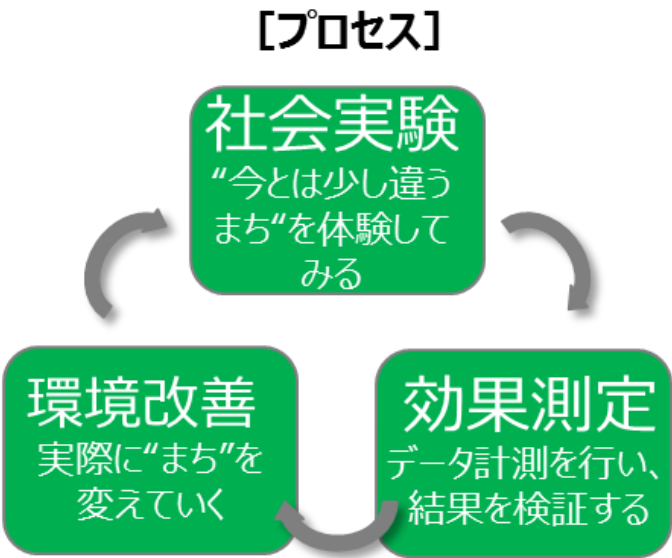
【実施の目的】

神田のまちに対する声を集め、見える化、共有化して、皆さんと一緒に将来像を考えます。
考えるに際しては、以下のような点について、特に着目したいと考えています。

- ・神田警察通り沿道地域の特徴や個性を見出すこと
- ・若い担い手や新しい住民がまちに関わっていける機会をつくっていくこと
- ・道路や沿道建物、広場の連携により生み出される空間をどのような賑わいの場として生かしていくか考えること

【実施主体】

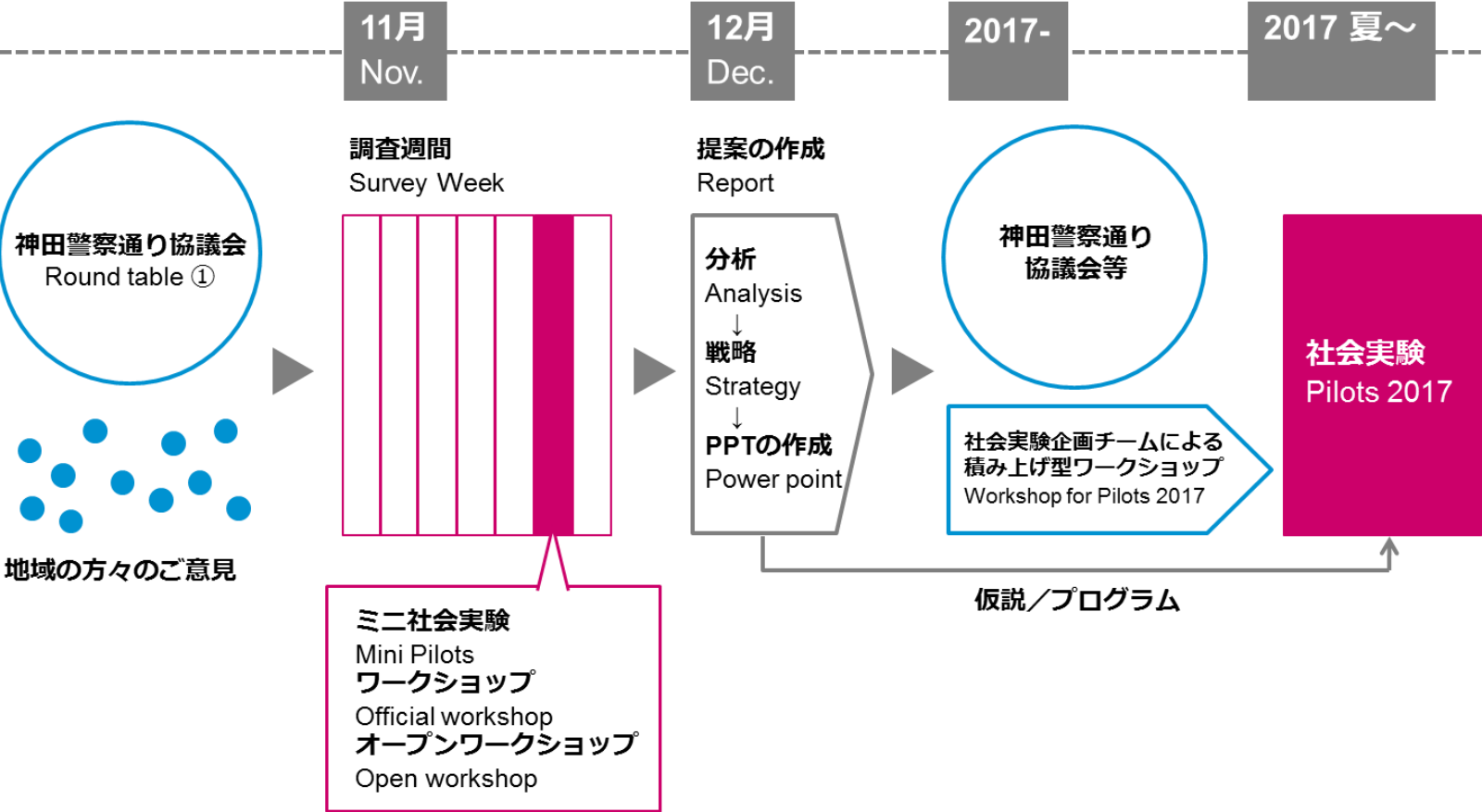
主催 神田警察通り賑わい社会実験実行委員会（神田警察通り沿道整備推進協議会、U R 都市機構）
後援 千代田区 / 協力 公共R不動産、(株)コトブキ



全体の流れ

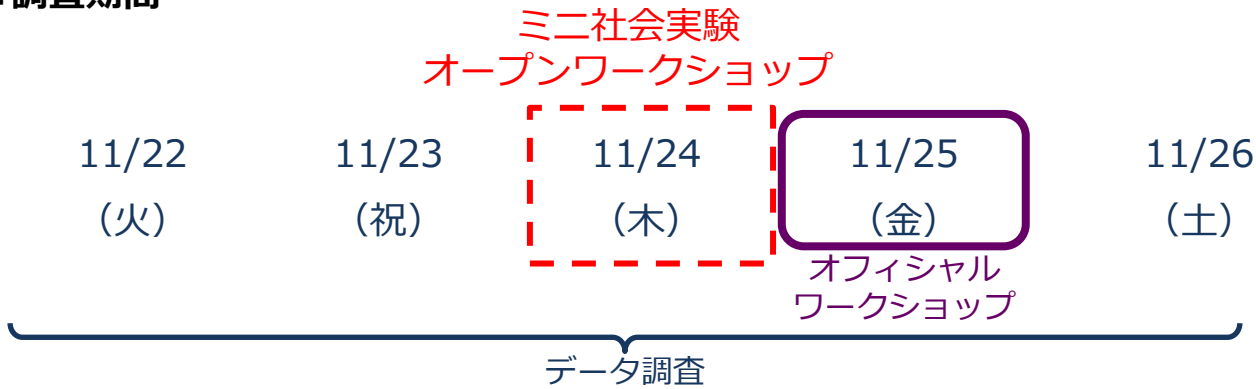
平成28年度、29年度の2カ年にわたり、
神田警察通り周辺のまちについて考えていきます

平成28年はまず、地域の皆さんへのヒアリング、データ計測やワークショップを中心に“将来の賑わい”につながる声を集めます（11/25にミニ社会実験を実施）
そして、皆さんと一緒に“賑わい”を考えていながら、平成29年の社会実験の本格実施につなげていきます。



平成28年11月の取組みについて(概要)

■調査期間



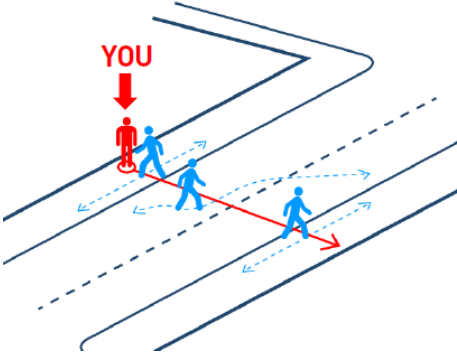
自由ヶ丘社会実験HPより



■主な調査項目

1. 行動調査 (11/22,24,26 朝、昼、夕方)

ゲールアーキテクト (昨年度大手町川端緑道での調査実施者) 監修により、現在の神田警察通り周辺の人の流れや行動を調査観察、分析します。



2. ワークショップ

オープンワークショップ (11/24 11時~15時 ※雨天時11/25)

オフィシャルワークショップ (11/25 18時半~21時、The Cラウンジ)

- ・テーマ 未来の神田のライフスタイルは？
- ・目的・職住近接「プラス2時間」の余裕をもったライフスタイル、ワークスタイルの提案をつくる
- ・神田の魅力や地域の人々のこだわり、地域や周囲のコンテンツを取り入れる余地を考える



3. ミニ社会実験 (11/24 11時~15時 雨天時11/25)

歩道と車道のあいだのガードパイプとの位置関係、警察協議による安全性の確保等を勘案した結果、今回は次の二か所で実験します (停車帯と一車線を利用)。

神田錦町二丁目 (米本珈琲、コマンドN前)

内神田一丁目 (カフェベローチェ、シェアオフィスtheC前)

- ・自由に利用できるイステーブル、ベンチなど
- ・暖かい飲み物 (コーヒーを予定) の無料サービス

